

# 一材型ポリマーセメントペースト(鉄筋防錆材) NEXSUSペースト

〈東・中・西日本高速道路株式会社編著「構造物施工管理要領」記載「鉄筋防錆材の性能照査項目」の性能試験完了材料〉

本製品は、NEXSUSシリーズ専用の鉄筋防錆材です。同シリーズとの相性に優れ、かつ、NEXCO規格(鉄筋防錆材)を満足します。

## ▶ 特長

- 清水を用いて練混ぜる一材型のポリマーセメントペーストであり、荷姿5kg袋とコンパクトサイズです。
- 鉄筋防錆材として使用します。
- NEXSUSシリーズ各種との相性に優れております。

## ▶ 用途

- 露出鉄筋の鉄筋防錆処理



## ▶ 製品概要・標準配合

- NEXSUSペースト:5kg/袋

### ■ 標準配合

NEXSUSペースト	5kg(1袋)
練混ぜ水	1.1~1.3kg(標準1.2kg)

### ■ 鉄筋1m<sup>2</sup>当りの標準使用量(練混ぜ水量1.2kgの場合)

NEXSUSペースト	1.21kg
練混ぜ水	0.29kg

- 1) 練混ぜ水量は、施工時の気温や施工方法により変動します。したがって、標準配合の範囲内で調整して下さい。
- 2) 練混ぜ水は、水道水またはそれに準じる清水を用いて下さい。
- 3) 練上がり温度を10~30℃の範囲となるように練混ぜ水の温度を調整して下さい。
- 4) 本製品は、使用直前まで適切な温度にて保管頂きますようご留意下さい。

▶ 呼び名D19の鉄筋に上記配合で塗り付けた場合、おおよそ66m\*施工可能です(※ロス含まず)。

## ▶ 性能例(20℃)

### ■ 性能例① 一般性状

試験項目	試験結果	準拠試験方法
圧縮強度 (材齢28日)	44.3 N/mm <sup>2</sup>	JIS A 1171 ポリマーセメントモルタルの試験方法 ・養生:温度20℃、相対湿度60%気中養生
曲げ強度 (材齢28日)	8.1 N/mm <sup>2</sup>	

- 上記データは標準配合時の試験結果です。また、厳密に管理された試験室内にて実施されたデータであって、現場においては異なる数値を示す場合があります。
- 上記データのうち「圧縮強度」は、4×4×16cmの角柱供試体により測定した結果です。φ5×10cmの円柱供試体の場合は、この値よりも小さくなる場合があります。

### ■ 性能例② NEXSUSシリーズとの相性

断面修復材	試験結果	準拠試験方法
NEXSUS	1.9 N/mm <sup>2</sup>	JIS A 1171 ポリマーセメントモルタルの試験方法のうち付着試験 ・養生:温度20℃、相対湿度60%気中養生 ・基板:コンクリート平板 ・材齢:28日(NEXSUSシリーズ各種塗付後) ・本製品をコンクリート平板に塗り付け、翌日にNEXSUSシリーズを各種を塗り付けた。
NEXSUS -Super-	1.7 N/mm <sup>2</sup>	
NEXSUS -Light-	1.6 N/mm <sup>2</sup>	

- 上記データは標準配合時の試験結果です。また、厳密に管理された試験室内にて実施されたデータであって、現場においては異なる数値を示す場合があります。

## 施工概要

- ① 施工にあたり、露出鉄筋の浮き錆、下地コンクリートのレイタンス、油分、ゴミなどは取り除き十分に清掃して下さい。
- ② 本製品を練り混ぜる際、十分に練り混ぜて下さい。
- ③ 練混ぜ量は、施工体制、環境条件によって調整して下さい。
- ④ 腰の強い刷毛を用いて、鉄筋表面のみに塗り付けて下さい。なお、節が残るように丁寧に塗り付け、塗り残しが無いように行って下さい。
- ⑤ 本製品の硬化確認後、断面修復処理を行って下さい。
- ⑥ 断面修復処理を行う前に躯体面にプライマー処理を施して下さい。本製品では「TMポリマーC」または「太平洋エフェクトA」を推奨します。いずれも、原液を清水にて2倍に希釈したものを100～150g/m<sup>2</sup>で塗布して下さい。
- ⑦ 断面修復処理は、「NEXSUSシリーズ」の各商品毎の要領に従って行って下さい。
- ⑧ 本製品施工直後から断面修復処理を行うまでは、急激な乾燥を受けないよう、また、埃等が付着することが無いように適切な養生を行って下さい。
- ⑨ 詳細は、施工要領書をご参照下さい。



※TMポリマーC、太平洋エフェクトAについては、別途カタログをご参照下さい。

### ご使用になる前に、必ずご確認ください。

●本カタログに記載される性能例他の事項は代表的な実験値や調査に基づくものであって、「すべての現場諸条件」に当てはまるものではありません。●ご使用になる前に、使用の目的や要求性能、および使用される場合の現場諸条件を考慮して、本製品が適正であるかどうかのご検討をお願いいたします。●特に、現場において実施されること多い「圧縮強度」、「付着強度」については、試験体作成時の配合や環境温度、成形方法、試験体寸法や形状、その後の養生条件等により下回る数値を示すことがあります。●試験手順については、工事仕様書、発注者仕様書、または関連する指針(案)等をご確認頂き、必要に応じて監督係員と協議して事前に確定しておくようお願いいたします。

### 使用上の留意事項

- 本製品は、鉄筋の防錆処理以外の目的には使用しないで下さい。
- 練混ぜ水は、水道水またはそれに準ずる清水を用いて下さい。
- 粉末樹脂の性能を確実に発揮するため、練混ぜは2分以上行って下さい。また10℃を下回る低温時には45℃以下のお湯を使用するなどして、ペーストの練り上がり温度が10℃以上となるよう調整して下さい。
- 30℃を超える高温時には、冷水・氷水を使用するなどして、ペーストの練り上がり温度が30℃以下となるよう調整して下さい。
- 外気温が5℃以下の場合、作業を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、シート等の覆いの他、ヒーター等の保温措置を講じて下さい。
- 施工中および施工後早期に強風、日射、降雨、降雪等の影響を受ける恐れがある場合は、シートで覆う等の養生を行って下さい。
- 練混ぜには、アルミニウム製の羽根は絶対に用いないで下さい。アルミニウム部材が摩耗し、施工後に異常膨張を引き起こす恐れがあります。
- NEXSUSペーストの保管は、雨露等がかからず湿気の少ない場所を選び、パレット等を敷いて床面から離れた状態で、ビニールシート等で覆って下さい。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物として専門処理業者に廃棄をご依頼下さい。
- 排水等は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に従って廃棄して下さい。



- 本製品はカタログに記載されている方法でご使用下さい。
- 本製品はセメントと同様にアルカリ性を示します。使用の際は、眼、鼻、皮膚及び衣類に触れぬよう保護具(ゴム手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用の上、ご使用下さい。
- 誤って目に入った場合は、直ちに清水にて十分洗浄した後に速やかに医師の治療を受けて下さい。
- 誤って飲用した場合は、直ちに吐き出して、清水で十分洗浄した後に速やかに医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着すると肌荒れを引き起こすことがありますので、付着した場合は直ちに水洗いして下さい。
- 作業後は、手洗い、うがいをして下さい。
- 本製品の取扱いに関して、詳細な内容を必ず、安全データシート(SDS)でご確認下さい。

このカタログの記載の諸性能および諸物性は、環境条件や使用条件などによりカタログと異なる結果を生じることがあります。十分なご検討の上、ご使用頂きますようお願い申し上げます。このカタログの記載内容は、予告無しに仕様や取扱いを変更することがありますので、ご了承下さい。

 **太平洋マテリアル株式会社** <https://www.taiheiyo-m.co.jp>

#### 営業本部 機能性材料営業部

〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー15階 TEL.03-5832-5217

北海道営業部	〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5-1-3 日本生命北門館ビル	☎ 011-221-5855
東北支店	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル	☎ 022-221-4511
東京支社	〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー16階	☎ 03-5832-5240
中部支店	〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル	☎ 052-452-7141
関西支店	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル4階	☎ 06-7668-6001
広島営業部	〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 大樹生命広島駅前ビル	☎ 082-261-7191
高松営業部	〒760-0050 香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル	☎ 087-833-5758
九州支店	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル	☎ 092-781-5331